

愛知県 名古屋港金城ふ頭地区岸壁(水深12m)



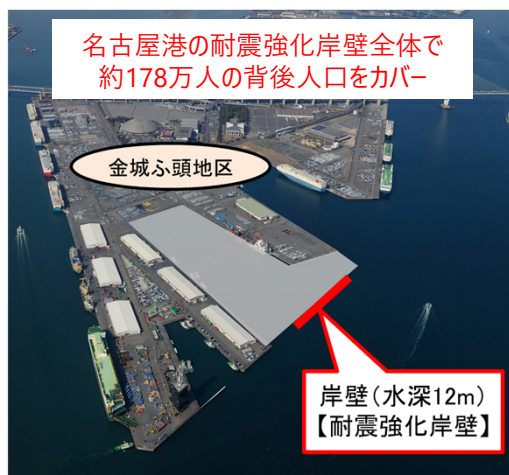
耐震強化岸壁の整備により 大規模災害時の緊急物資輸送を支える

Before:巨大地震による被害の恐れ

- 名古屋港の背後圏である中部地方は、南海トラフ巨大地震に伴う大規模被害が想定されており、緊急物資輸送を担う耐震岸壁の確保が急務

After:災害時においても支援船が着岸可能

- 3か年緊急対策で、名古屋港金城ふ頭地区に新たな耐震強化岸壁を整備
- 本岸壁の整備により、災害時において、支援船（貨物船、タンカー、官公庁船）の着岸が可能となり、水・食料、衣料などの緊急物資輸送を支える



《緊急物資の陸揚げ状況（イメージ）》



《製作途中の耐震強化岸壁の一部》

